

(案)

(資料3)

堺市南区基本計画

みどりとともにかなえる豊かな暮らし

～区民のウェルビーイング向上をめざして～

令和8年4月 -- 令和13年3月



Contents

- ・堺市南区とは -----01
- ・堺市南区の現状と前計画 -----02
～みなみスマートビジョン～の総括
- ・堺市南区基本計画とは -----03
- ・将来像を実現するための3つの柱と取組方針
 - 安全・安心 -----04
 - 子育て・教育・健康長寿 -----05
 - ブランド戦略 -----06
- ・「みどりとともにかなえる豊かな暮らし」をカタチに --07
- ・資料
 - 主な成果指標(KPI) -----08
 - 南区の各種統計 -----09
 - 区民へのアンケート結果(一部抜粋) -----09

堺市南区とは

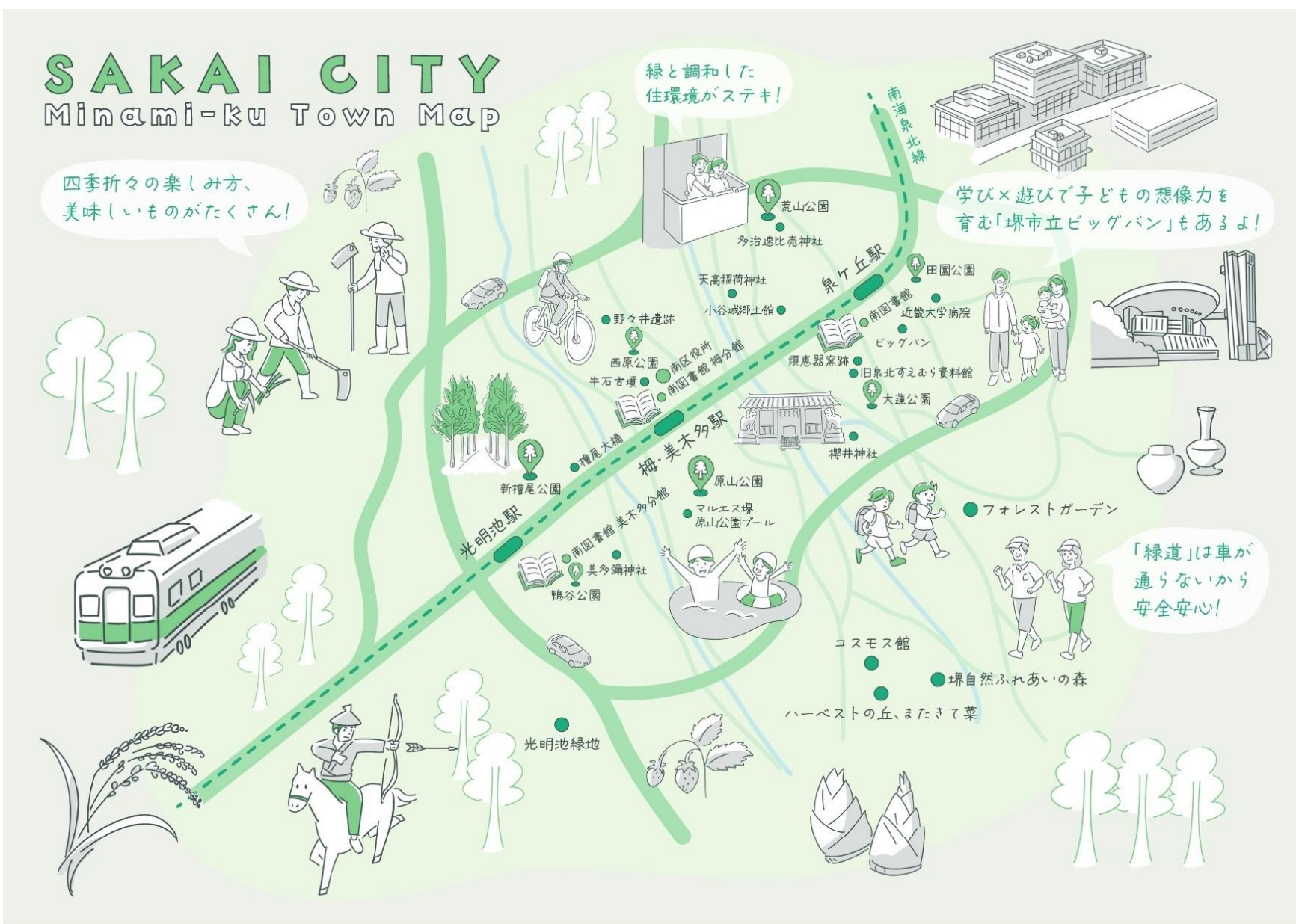
南区ってこんなところ

南区は、泉北ニュータウンを中心に、都市の便利さと自然の豊かさが調和した堺市で一番広い行政区です。駅から住宅地や公園、近隣センターへと続く緑道が整備されていて、歩行者も自転車も気持ちよく移動できる緑に包まれた暮らしが広がっています。

南海電鉄泉北線の3つの主要駅(泉ヶ丘、梅・美木多、光明池)からは、南海なんば駅へのアクセスもスムーズ。南部の丘陵地には、自然と農の風景が広がり、都市と自然が心地よく共存しています。

歴史や文化も南区の魅力のひとつ。国宝・櫻井神社拝殿や須恵器の窯跡、無形民俗文化財「上神谷のこおどり」等、地域のストーリーを感じられるスポットがたくさんあります。

子育てや教育の環境も充実していて、こども園から大学まで多彩な教育機関がそろっています。各駅には図書館があり、泉ヶ丘駅にはこどもの創造力を育む「堺市立ビッグバン」が立地。学びと遊びがひとつになった、ワクワクするエリアです。



堺市南区の現状と前計画～みなみスマートビジョン～の総括

南区の現状

人の動き

人口減少・超高齢社会の到来

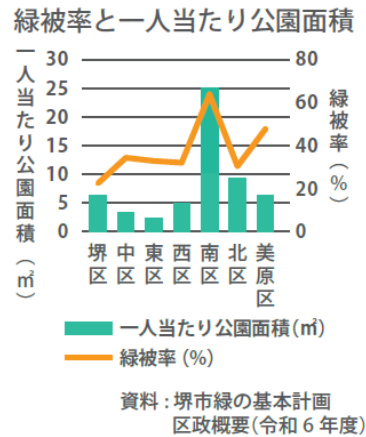
泉北ニュータウンのまちびらきから約60年が経ち、当時から住んでいる世代が高齢期を迎えています。現在、南区の高齢化率は35.5%と市内で最も高い水準です。



住環境

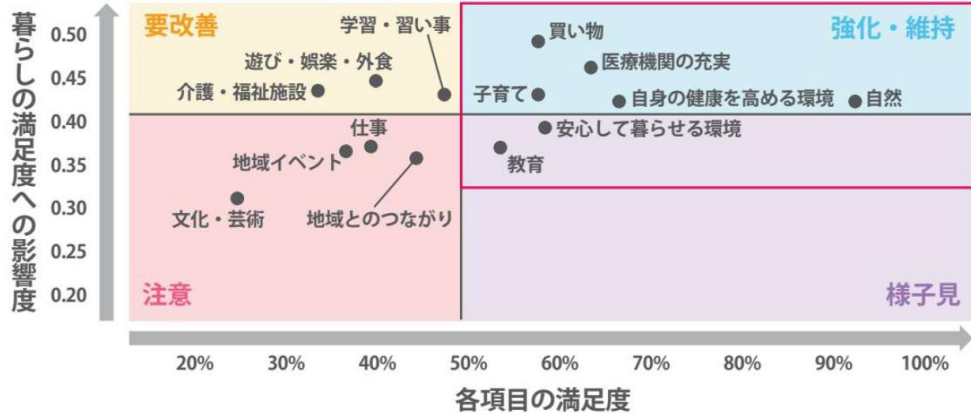
豊かな自然と整備された住宅地が共存

南区には緑道や大型公園がたくさんあり、市内で最も緑が多いエリアです。一人当たりの公園面積も約26㎡と、自然にふれながら毎日を暮らせる環境が整っています。集合住宅の建替え等も進み、子育て世代のニーズに対応した住宅の整備も進んでいます。



堺市南区におけるウェルビーイング(※) アンケート調査

暮らしの満足度の要因分析 (令和5年度)



「堺市南区基本計画～みなみスマートビジョン～」の3つの基本方針に関連する項目(自然、安全・安心、子育て・教育・健康長寿など)について満足度が高いことが示されています。



アンケート調査結果(堺市HP)

(※)ウェルビーイング

「良くあること」「幸福」等。南区では、区民にとって、生活が幸せで満足できる状態、また、自分らしく生きがいを感じて暮らすことができる状態を表す言葉として使用しています。

前計画

「堺市南区基本計画～みなみスマートビジョン～」(令和3～7年度)

区民と南区行政の共通の目標であり、区政運営の基本方針を示すもの。

将来像

自然とふれあい、人と人とのつながりを大切にする都市
～豊かな緑空間と多様な都市機能が融合した「田園新都市」をめざして～

最終目標(KGI)

- 南区人口の社会増(転入者数－転出者数)
- 南区合計特殊出生率の増加
- 南区内3駅乗降者数の維持

基本方針

- ひとが絆を結び、安全・安心で快適に暮らすことができる都市
- ひとがいきいきと輝き、健やかに成長することができる都市
- ひとが未来へと紡ぎ、魅力と誇りを育むことができる都市

重点施策

- ・地域コミュニティの活性化
- ・災害に強く安心して快適に暮らせる都市環境の形成
- ・人権・多様性の尊重
- ・子育て支援・教育環境の充実
- ・健康で長生きできる社会の構築
- ・市民の参加と協働による地域福祉の推進
- ・地域資源を生かしたブランドの創出
- ・魅力的な都市空間の創造
- ・「スマート区役所」の実現

フラッグシップモデル

- 区域の災害特性や感染症対策を踏まえた「あたらしい避難所」の構築
- 緑道等における公設防犯灯の戦略的な整備
- 次世代の地域人材育成システムの創設
- 「文化と教育の都市」をめざした区内大学等との交流・連携の拡大
- 「いのち輝く未来社会」をデザインするヘルスケアの充実
- 局行政による施策・事業を、区行政により横断的に最適化して展開
- 未来型の区役所＝「スマート区役所」の実現
- 南区ブランド戦略(緑空間、須恵器、こおどりなど)の推進
- 職住一体・近接や職住融合(リモートワーク)など様々な職住のあり方が調和する都市の形成

【スマート区役所ロードマップ(令和3～7年度)】

- ICT等の先端技術の導入とやさしい空間の創造により、安全・安心で高機能な区民サービスを提供する誰一人取り残されることのない未来型区役所を実現するための取組を具体化
- スマート区役所の取組を通じ、泉北ニュータウン地域におけるスマートシティを推進

【取組状況と成果や課題】

- ・地域コミュニティの活性化に向けた取組が進み、災害対応力の強化が図られました。
- ・区役所の機能強化とデジタル化の推進により、行政サービスの利便性が向上しました。
- ・地域活動の担い手不足が続いており、次世代リーダーの育成が必要です。
- ・南区の魅力(自然、文化、ブランド)を十分に発信できておらず、ブランド戦略の強化が必要です。

【総括】

- ・「堺市南区基本計画～みなみスマートビジョン～」は、南区の将来像を具体化するための重要な指針として機能してきました。今後も、現計画の「人」が中心「区民」が主役の考えを基軸に、多様なニーズに対応するため、安全・安心な暮らしと健やかな成長、区の魅力を未来へとつなぐ実効性の高い施策の展開が求められます。
- ・最終目標(KGI)については「南区内3駅乗降者数の維持」は目標値を達成しましたが、「南区人口の社会増(転入者数－転出者数)」や「南区合計特殊出生率の増加」は未達成のため、引き続き取組の強化が必要です。
- ・堺市南区におけるウェルビーイングアンケート調査の結果も踏まえ、次期計画においても前計画の3つの基本方針に関連する項目(安全・安心、子育て・教育・健康長寿、ブランド戦略)を継承し、区民が自分らしく生きることができる環境の充実(=ウェルビーイングの向上)が必要です。

堺市南区基本計画とは

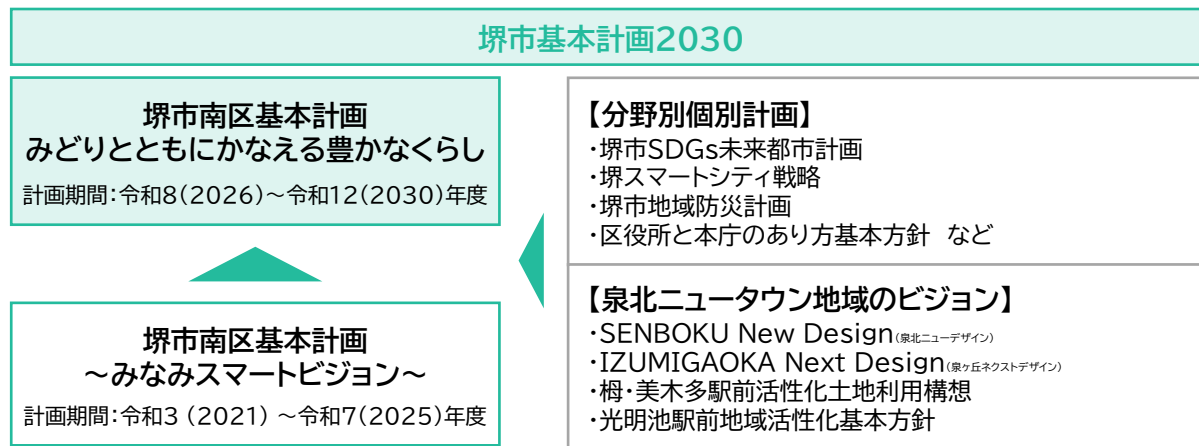
計画策定の趣旨

堺市南区基本計画は、前計画～みなみスマートビジョン～の方針を引き継ぎ、人口減少や超高齢社会、自然災害等、私たちの暮らしに影響を与える様々な課題に向き合いながら、「区民のウェルビーイング」の向上をめざすための基本方針で、「南区で暮らしてみたい」「これからも南区で暮らし続けたい」と思えるような地域をみんなで育むための、南区の未来ビジョンです。

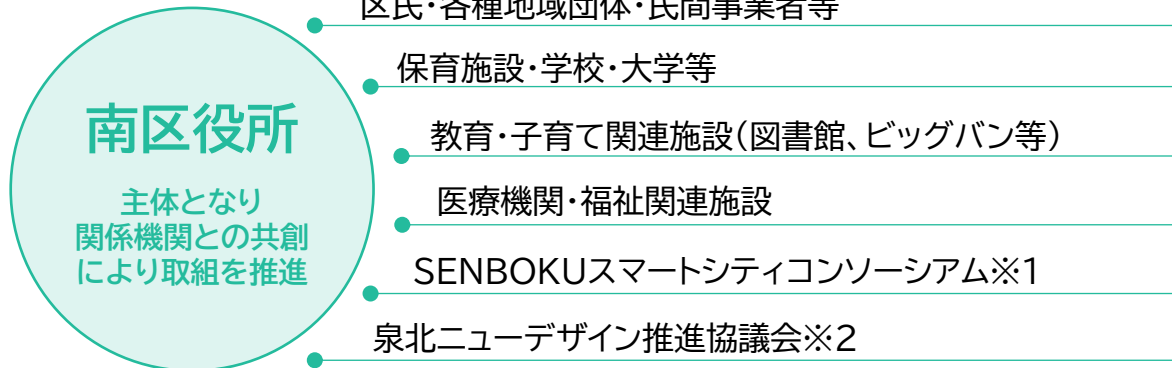
市政運営の大方針である「堺市基本計画」を上位計画とし、市政各分野の個別計画との整合を図り、「区役所と本庁のあり方基本方針」や「SENBOKU New Design(泉北ニューデザイン)」等の泉北ニュータウン地域のビジョンの考え方を踏まえ策定します。

子育てや健康、安全・安心な地域のつながり、自然と共存した暮らし。そんな南区らしさを大切にしながら、よりよい地域の実現をめざします。

計画の位置づけ



関係機関等との共創



【泉北ニュータウン地域における取組】

本市では、「かつてのベッドタウンから、より豊かに暮らせるまちへ」をめざし、将来像や取組方針等を示した「SENBOKU New Design(泉北ニューデザイン)」を令和3年5月に策定しました。また、泉ヶ丘地区、榎地区、光明池地区それぞれの駅前地域では、以下のビジョン等を策定しています。これらのビジョン等に基づき、駅前地域の再整備や公的賃貸住宅の再編、スマートシティの推進、近隣センターの機能強化など、時代の変化に対応した取組を推進しています。

SENBOKU New Design
(泉北ニューデザイン)
[令和3年5月 堺市]



IZUMIGAOKA Next Design
(泉ヶ丘ネクストデザイン)
[令和7年8月 泉北ニューデザイン推進協議会]



榎・美木多駅前活性化土地利用構想
[平成28年9月 堺市]



光明池駅前地域活性化基本方針
[令和5年6月 堺市]



南区の将来像



みどりとともにかなえる豊かな暮らし
～区民のウェルビーイング向上をめざして～

この将来像には、豊かな自然環境と人々の暮らしの調和だけでなく、こどもたちの成長、地域の安全・安心、そして新しい挑戦への前向きな気持ち等、たくさんの思いが込められています。子育てや健康を支えること、地域のつながりを深めること、南区の魅力を広めること等の取組を通じて、区民が自分らしく幸せに暮らせる南区をめざします。

将来像を実現するための3つの柱と取組方針

3つの柱	取組方針	
安全・安心	■人と地域のつながりを大切にします ■防災力を高め、安全・安心な地域社会をめざします	スマートシティ ICT等の先端技術を活用し、区民の暮らしをより快適で豊かなものにします
子育て・教育・健康長寿	■妊娠中からずっと安心して子育てできるように支援します ■自分の健康に関心を持ち、いつまでも元気に暮らせるような取組を進めます ■困りごとを一人で抱えず、幅広い相談・支援で安心して暮らせる環境を整えます	
ブランド戦略	■南区の魅力を広め、地域の誇りを育みます ■みんなで力を合わせ、南区の魅力を高めます	

将来像の基盤となる考え方

「多様性の尊重」 年齢、性別、国籍、育った環境、障害の有無、価値観等の違いを肯定的に受け入れ尊重する
「世代のつながり」 若者と高齢者等、多世代の交流を通じて新たな価値観や発想を生み出す
「地域の共創」 防災や地域活動を通じて地域のつながりを育みともに取り組む

将来像を実現するための3つの柱と取組方針



安全・安心

こどもから高齢者まで全ての世代が安心して暮らせるように、日ごろのつながりを大切に、災害に備える力を育みます。
安全・安心で優しくて強い南区をみんなで築くことをめざします。

取組方針①

人と地域のつながりを大切にします

人と人とのつながりを深め、地域の結びつきや地域同士が支え合える体制を強化します。
小学校区を中心とした地域の枠を基盤に、隣接する地域同士の協力体制の構築を促進します。

取組方針②

防災力を高め、安全・安心な地域社会をめざします

自助・共助の力を高め、こどもから高齢者まで、みんなが「自分ごと」として防災に向き合えるよう、区民の意識と地域の力の向上に取り組みます。
災害に強く、誰ひとり取り残さない安全・安心に暮らせる地域社会の実現をめざします。



主な取組

- 南区の全ての自主防災組織(※)の実務者が集まり、情報交換や課題解決を話し合う連絡会を定期的で開催
- 自主防災組織で活躍する防災士のスキルアップを応援する学びの機会を提供
- 防災教育の推進と小中学生の防災・減災意識を促進し、自助・共助の行動につなげる小中学校防災授業を実施
- 中学校区内で隣接している自主防災組織間の連携強化や中学校避難所活用を推進
- 自主防災組織による地区ごとの防災計画の策定や最新の状況に対応するための改訂を支援
- 災害時に支援が必要な方の安否確認を中心とした訓練を実施
- 災害時に駅周辺で帰宅困難になる駅前滞留者への対策を想定した図上訓練を実施

(※)自主防災組織…小学校区単位で地域の自治会が中心となって運営する地域防災組織

南区がめざす安全・安心の合言葉

- ① オール南区で防災意識を高め、備えを確かなものにしていこう
- ② 誰ひとり取り残さないようにしよう
- ③ 既存の枠組みを越えた“あたらしい共助”のかたちを確立しよう
- ④ 防災を担う人材を育てよう ～防災人材育成の先進的な都市(まち)をめざそう～
- ⑤ 防災情報の共有手法を拡充して、災害時も平常時も賢く活用しよう



関係機関

自治会等各種地域団体、南堺警察署、小・中学校、高校、大学等、南海電気鉄道株式会社、ビッグバン等

将来像を実現するための3つの柱と取組方針



子育て・教育・健康長寿

誰ひとり取り残さない、個々の状況に寄り添った「多様性の尊重と幸福の最大化」につながるサービスを提供します。「ひとがいきいきと輝き、幸せで、心身ともに健やかに暮らせる都市(まち)」をめざします。

取組方針①

妊娠中からずっと安心して子育てできるように支援します

多様化する子育てニーズに対応できるよう、ライフステージに合わせた切れ目のない支援の充実を図ります。区内の教育機関や地域と連携し、「南区で子育てしたい」、「子育てしてよかった」と感じられる環境を形成します。

主な取組

- 母子健康手帳の交付、妊婦教室、乳幼児健診、離乳食講習会等を機会とした育児に関する相談
- 地域のNPO等と連携し、学校や家庭以外で児童・生徒が安心して過ごせ、保護者等が相談等ができる居場所の提供
- 南区内の教育機関等と連携し、児童・生徒、家庭をサポートする体制を充実
- 子育て中の養育者が、日々の課題にこどもと同じ目線で向き合い、自信と力を伸ばすプログラムの実施
- 子育て世代等の外国人に対する窓口等でのコミュニケーション支援



関係機関

保育施設、小・中学校等、各種地域団体等

取組方針③

困りごとを一人で抱えず、幅広い相談・支援で安心して暮らせる環境を整えます

複雑で多様な生活課題に対応するため、制度や分野を越えた相談・支援等に取り組みます。区民が困難を一人で抱え込まず、安心して暮らし続けられるよう、適切な支援につながる環境を形成します。

関係機関

社会福祉協議会、基幹型包括支援センター、障害者基幹相談支援センター、障害者就業・生活支援センター、JOBステーション南サテライト等

取組方針②

自分の健康に関心を持ち、いつまでも元気に暮らせるような取組を進めます

健康診査の受診を促進し、生活習慣病の発症・重症化予防に取り組みます。人生100年時代を見据え、区民が自分の健康に関心を持ち、主体的に健康増進に取り組めるよう、庁内外関係機関やSENBOKUスマートシティコンソーシアム等と連携しライフステージに応じた支援を充実させます。

主な取組

- 若いうちから健康に関心を持つきっかけをつくり、健康相談等を通じて生活習慣病の改善やフレイルの予防を推進
- イベント等を契機とした啓発の機会が少ない健康への無関心層やハイリスク層(未受診・治療中断等)への健康チェックや健康相談を実施
- 令和7年11月開院の近畿大学病院等の医療機関と連携した地域における健康増進の取組を充実
- SENBOKUスマートシティコンソーシアムと連携し、ICTを活用した健康情報の発信や気軽に健康増進に取り組むことのできる仕組みを創出



関係機関

SENBOKUスマートシティコンソーシアム、小・中学校、大学、各種地域団体等

主な取組

- 区役所内の関係機関等と連携した包括的な支援体制の構築
- 様々な困りごとにワンストップで対応し、適切な支援へとつなぐ相談窓口の設置
- ICT等を活用した遠隔でのコミュニケーションや相談ができる体制を構築



将来像を実現するための3つの柱と取組方針



ブランド戦略

自然、安心、つながり等の南区らしさをみんなで育てることで、地域への誇りと愛着を深めます。

南区ブランド「M&GREENs」を通じて、日々の暮らしの中にある魅力を、より身近に感じてもらうことをめざします。

取組方針①

南区の魅力を広め、地域の誇りを育みます

南区の豊かな自然や、安心して暮らせる環境等、日々の暮らしの中にある“南区らしさ”を、もっと多くの人に届けます。SNSやイベント等を通じて、南区の魅力を分かりやすく、楽しく発信します。「南区っていいな」と思えるきっかけを、ひとつでも多く作ります。



主な取組

- ホームページやSNSで南区ブランドを発信
- 区民や小・中学校、企業と一緒に南区ブランドロゴマークを活用
- 南区内外のイベントで、南区の“いいね”を紹介するブースを出展
- 緑空間や歴史文化等の地域資源の魅力を発信
- 居住と就労が融合した職住一体・近接型ライフスタイルなど多様な働き方を推進

関係機関

民間事業者、自治会等各種地域団体、小・中学校等、
SENBOKUスマートシティコンソーシアム等

取組方針②

みんなで力を合わせ、南区の魅力を高めます

南区ブランドは、世代を越えて受け継がれる“南区らしさ”の象徴です。地域、団体、企業、行政が連携し、南区の魅力をもっと深く、もっと広く育みます。

自然や人のつながりを生かしながら、南区で暮らすことの心地よさを未来へつなげます。



主な取組

- 農体験、大学との連携等南区ならではの「豊かな育ち」を感じられる機会を創出
- 緑道や公園を活用したイベント、農作物を使った「恵み」の発信
- 南区での暮らしの良さを実感できるような「豊かな暮らし」への共感を高める
- 各種地域団体と連携した魅力発信
- 若者が集えるイベントの充実

関係機関

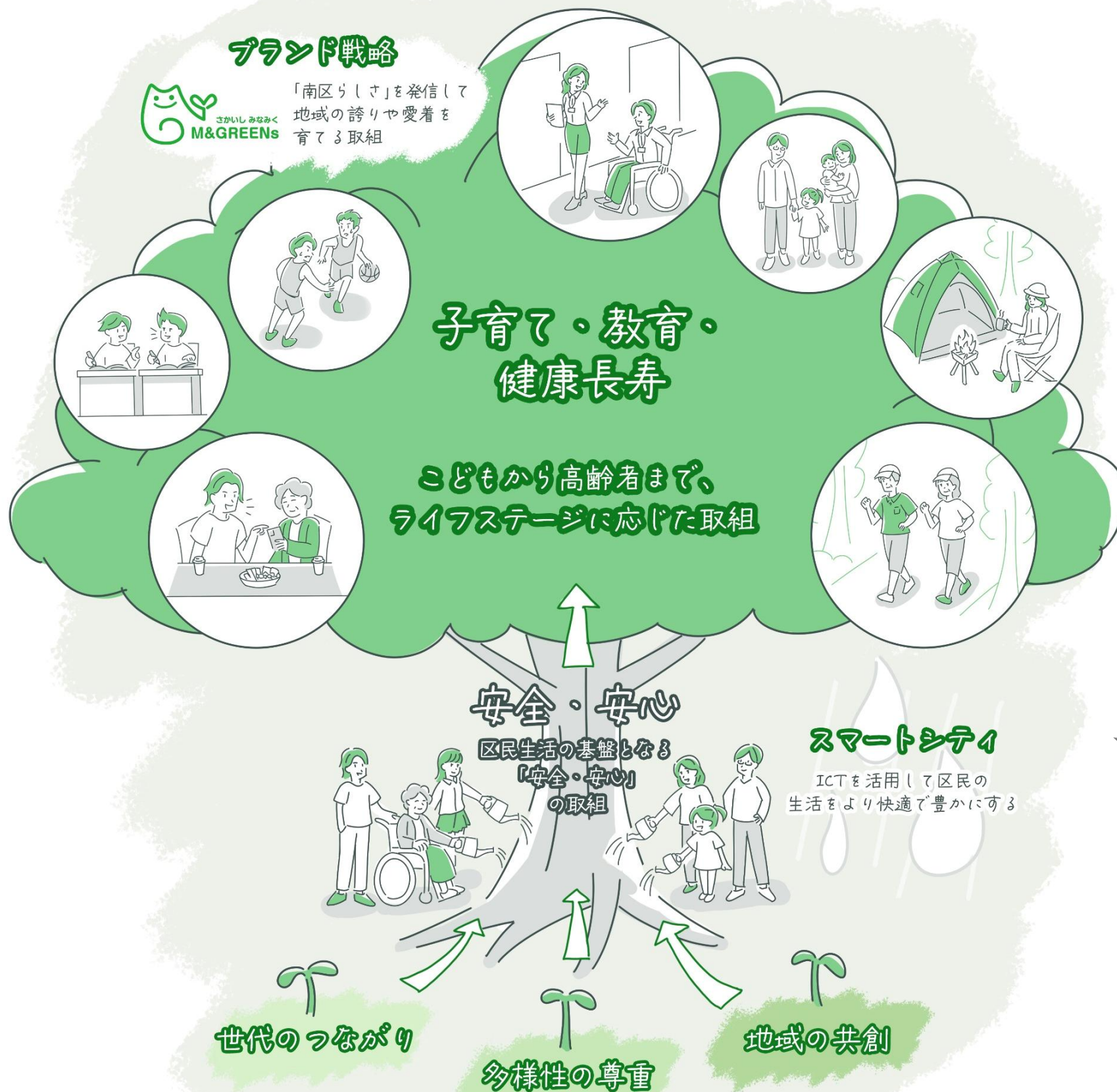
大学、民間事業者、自治会等各種地域団体等

南区ブランドとは



南区がめざす将来像「みどりとともにかなえる豊かな暮らし」をもっと身近に感じてもらうために生まれたのが、南区ブランド「M&GREENs」です。このブランドには、南区の魅力である豊かな自然と、そこに暮らす人々の安全・安心・健康・生きがい等といった価値がぎゅっと詰まっています。「M」は、南区の魅力(Miryoku)や未来(Mirai)を表し、「&GREENs」は、緑あふれる環境とそれに支えられた豊かな暮らしを意味しています。ロゴマークには、笑顔やガッツポーズ、新芽等が描かれていて、南区で暮らす人々の前向きな気持ちや未来への希望が込められています。

「みどりとともにかなえる豊かな暮らし」をカタチに



取組方針

スマートシティの推進

ICT等の先端技術ややさしい空間の創造により、安全・安心で高機能なサービスを提供する未来型区役所の構築に取り組みます。
多様化する地域課題に対しICT等の先端技術を活用した取組と連携し、持続発展可能な都市経営に寄与します。

主な取組

- ICTを活用したスマート区役所により、誰一人取り残さない行政サービスを提供
- SENBOKUスマートシティコンソーシアムが掲げる「交通移動支援サービス」「健康維持・予防支援」「デジタル連携／安全・安心」の取組との連携

関係機関

SENBOKUスマートシティコンソーシアム等

主な成果指標 (KPI)



安全・安心

取組方針①

人と地域のつながりを大切にします

中学校避難所を想定した
避難計画の策定数(校区)

1
現状値 R7

9
目標値 R12

南区内の全中学校校区数

取組方針②

防災力を高め、安全・安心な地域社会をめざします

避難行動要支援者の
安否確認訓練の
実施回数(校区・地区)

1
現状値 R7

19
目標値 R12

市に登録されている
南区の自主防災組織数

地区防災計画の
策定校区数
(校区・地区)

7
現状値 R6

19
目標値 R12

市に登録されている
南区の自主防災組織数



子育て・教育・健康長寿

取組方針①

妊娠中からずっと安心して
子育てができるよう支援します

子育てしやすいまち
だと思ふと答えた者の割合

56.9%
現状値 R6

73%
目標値
R7~R12平均値

堺市市民意識調査
(南区居住の方の回答)

取組方針②

自分の健康に関心を持ち、いつまでも元気に暮らせるような
取組を進めます

40歳から74歳の特定健康診査
(職場の健康診断や人間ドックを含む)
を受けている者の割合

76.6%
現状値 R6

81%
目標値 R12

堺市市民意識調査
(南区居住の方の回答)



ブランド戦略

取組方針①

南区の魅力を広め、地域の誇りを育みます

南区ブランドロゴマークの
南区民の認知度

18.3%
現状値 R6

50%
目標値 R12

堺市調べ

取組方針②

みんなで力を合わせ、南区の魅力を高めます

堺市は魅力や愛着を感じる
都市だと思ふと答えた者の割合

72.3%
現状値 R6

75%
目標値 R12

堺市市民意識調査(南区居住の方の回答)

南区の各種統計

項目	単位	南区最新	出典
人口 令和7年12月末時点	総数	人	130,153
	男	人	60,076
	女	人	70,077
	世帯数	世帯	64,203
面積 令和8年1月1日時点	km ²	40.39	
人口密度 令和8年1月1日時点	人/km ²	3,156	推計人口
平均年齢 令和7年12月末時点	歳	51.6	住民基本台帳 (外国人住民を含む)
年齢別人口割合 令和7年12月末時点	0～14歳	%	9.9
	15～64歳	%	54.5
	65歳以上	%	35.7
人口動態 令和7年中	出生	人	456
	死亡	人	1,913
	転入	人	3,648
	転出	人	4,215
	人口増減	人	▲2,024
住宅(に住む一般世帯) 令和2年	総数	世帯	59,374
	一戸建て	世帯	21,946
	共同住宅	世帯	36,251
就業者 令和2年	総数	人	54,002
	第1次産業	人	416
	第2次産業	人	10,418
	第3次産業	人	40,885
農家数 令和2年	戸	554	農林業センサス
全産業 令和3年	事業所数	箇所	2,893
	従業者数	人	34,535
	年間商品販売額	百万円	152,821
	製造品出荷額	百万円	30,396
一人当たり公園面積 令和7年3月末時点	m ²	25.65	推計人口を基礎に算出
樹木・樹林地で覆われた面積割合(緑被率) 平成30年度	%	35.8	緑の現況調査
泉北ニュータウンの公的住宅総数 令和6年4月1日時点	戸	35,451	堺市調べ
認定こども園・保育所・地域型保育事業施設 令和7年11月現在	箇所	36	堺市調べ
全刑法犯認知件数 令和7年中	件	823	大阪府警察本部

区民へのアンケート結果 (一部抜粋)

Q 南区民が勧めたい南区の魅力

- 第1位 自然が豊か**
 - ・自然に恵まれている
 - ・緑が多い
 - ・公園や緑道が充実している
- 第2位 住環境が良くて住みやすい**
 - ・買い物の利便性が良い
 - ・都会過ぎず、田舎すぎない
 - ・自然豊かで住みやすい
- 第3位 商業施設が充実している**
 - ・買い物がしやすい
 - ・百貨店がある
 - ・駅周辺に商業施設がある

Q 南区での暮らしに満足していますか

南区での暮らしに満足している **約73%**

Q 南区に住み続けたいですか

南区に住み続けたい **約76%**

令和5年度 南区におけるウェルビーイング(幸福感)に関するアンケート調査

Column

市民意識調査

市民意識調査とは、市民の皆様の日常生活における意識や行動に関するお考えをお聞かせいただき、今後の市政運営に生かすことを目的に実施しています。

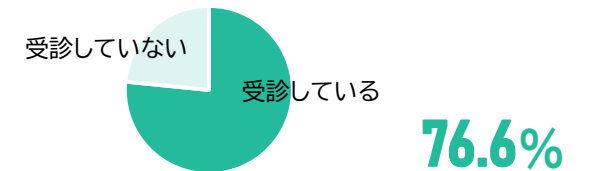
調査対象

無作為抽出した堺市居住の18歳以上の市民5,000人 ※数値は南区居住の方の回答

Q1 子育てしやすいまちだと思つた者の割合



Q2 40歳から74歳の特定健康診査を受けている人の割合(職場の健康診断や人間ドックを含む)



Q3 堺市は魅力や愛着を感じる都市だと思つた者の割合



Q4 堺市は災害に強く、安全・安心にくらせる都市だと思つた者の割合




市民意識調査(2024年)



堺市南区基本計画
みどりとともにかなえる豊かな暮らし
～区民のウェルビーイング向上をめざして～

令和 8 年 3 月 発行

 堺市南区役所企画総務課

〒590-0141 堺市南区桃山台1丁1番1号
電話:072-290-1800 FAX:072-290-1814
メールアドレス: minamikiso@city.sakai.lg.jp
HP <http://www.city.sakai.lg.jp/minami/index.html>

 堺市
SAKAI CITY